日 本 経 済 展 望

2015年3月

株式会社 日本総合研究所

調査部　マクロ経済研究センター

http://www.jri.co.jp/report/medium/publication/japan

目次

◆現状・・・・・・・・・・p. 1
◆景気分析・・・・・・・・p. 3
◆見通し・・・・・・・・・p. 8
◆金利動向・・・・・・・・p. 9
◆内外市場データ・・・・p. 10

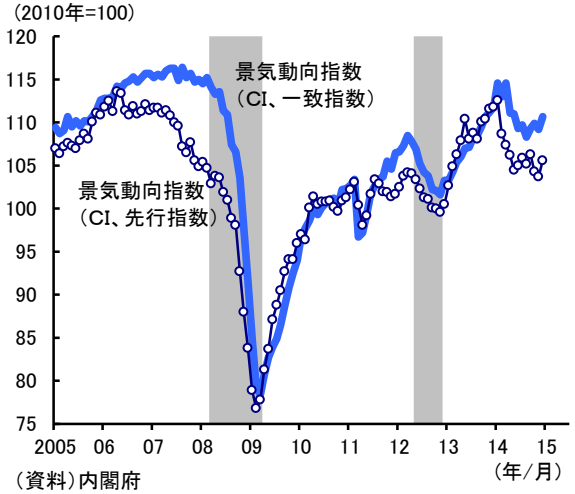
調査部 マクロ経済研究センター（国内経済グループ）

●総括、ファンダメンタルズ全般	下田 裕介	(Tel: 03-6833-0914	Mail: shimoda.yusuke@jri.co.jp)
●家計部門、雇用賃金	小方 尚子	(Tel: 03-6833-0478	Mail: ogata.naoko@jri.co.jp)
●物価、金融	村瀬 拓人	(Tel: 03-6833-6096	Mail: murase.takuto@jri.co.jp)
●企業部門、外需	菊地 秀朗	(Tel: 03-6833-6228	Mail: kikuchi.hideaki@jri.co.jp)
●ファンダメンタルズ（現状分析）	松田 健太郎	(Tel: 03-6833-0911	Mail: matsuda.kentaro@jri.co.jp)

◆本資料は2015年３月３日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。

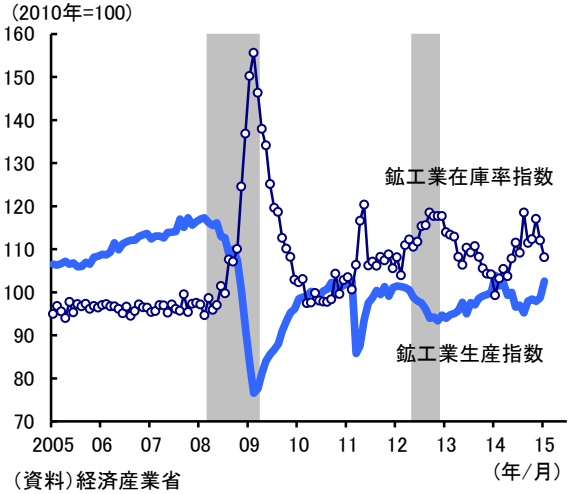
概況：消費など一部でもたつきも、総じて回復基調

景気
在庫率指数の低下や新規求人数の増加などを受けて先行指数は3ヵ月ぶりの上昇



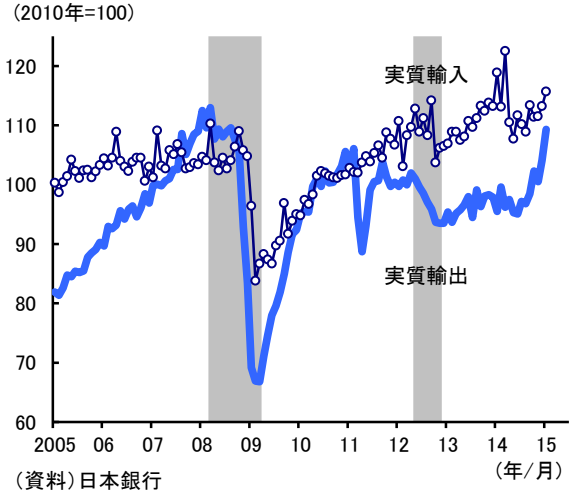
(資料)内閣府

企業
生産指数は幅広い業種で上昇
在庫率指数は2ヵ月連続の低下



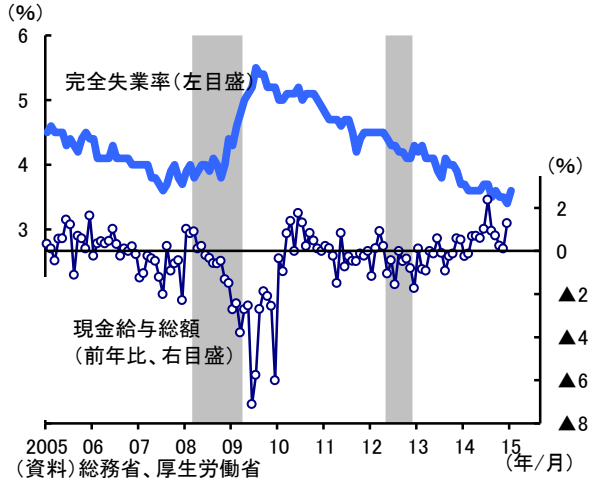
(資料)経済産業省

外需
輸出は米国向けやアジア向けがけん引し回復基調が持続



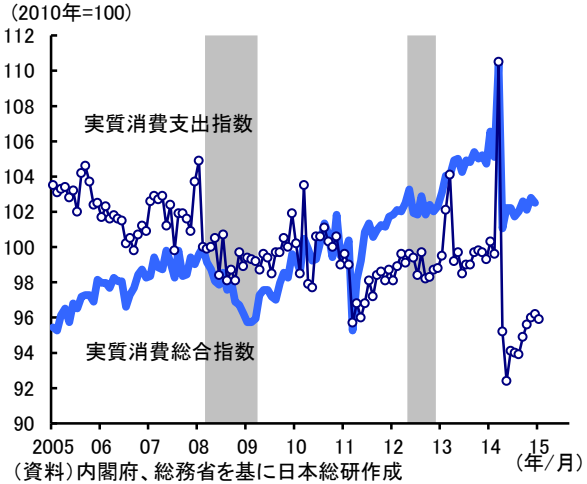
(資料)日本銀行

雇用所得
完全失業率は4ヵ月ぶりの前月比上昇も、なお良好な水準を維持



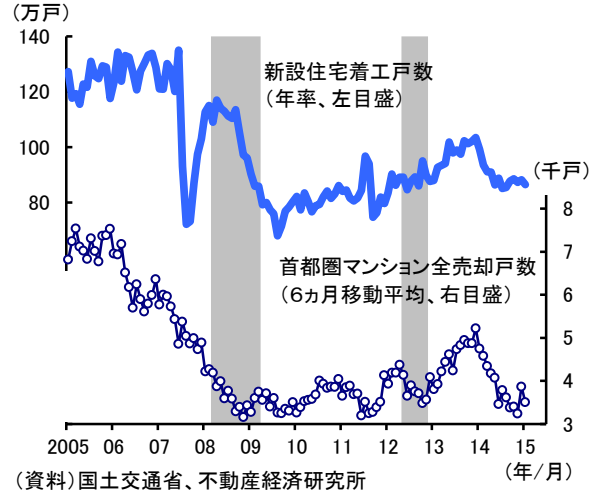
(資料)総務省、厚生労働省

消費
消費支出が5ヵ月ぶりに減少し、増税後の消費の回復ペースは一服



(資料)内閣府、総務省を基に日本総研作成

住宅
住宅着工、マンション販売ともに底ばいが持続



(資料)国土交通省、不動産経済研究所

※シャドー部は景気後退期

個人消費の回復は緩慢も、総じて景気は回復基調

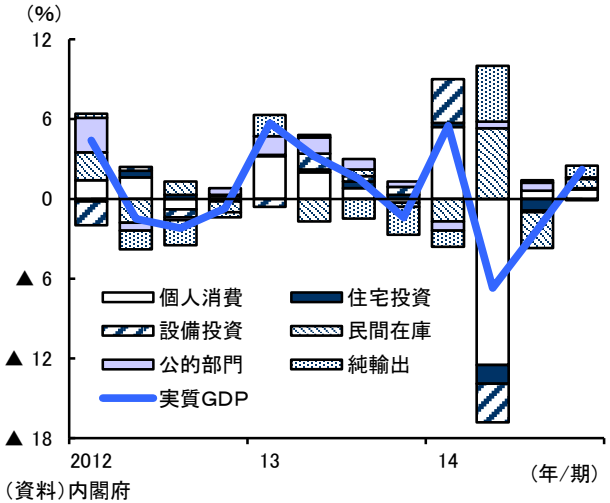
2014年10～12月期の実質ＧＤＰ成長率（１次速報値）は、前期比年率＋2.2%と３四半期ぶりのプラス成長。家計部門で消費増税に伴う駆け込み需要の反動減が一巡しつつあるほか、企業部門では生産の回復に伴い設備投資が３四半期ぶりに増加。加えて、輸出の増加も押し上げに寄与。わが国景気は増税後の落ち込みから、総じて持ち直しの方向。

家計部門では、小売業販売額が４ヵ月連続で前月比減少となるなど、足許でややもたつき。もっとも、消費増税後の反動減が一巡するなか、消費者マインドの悪化に歯止めがかかっており、先行きも個人消費の改善が続く見込み。

企業部門では、１月の生産が幅広い業種で増加。前月比＋4.0%と２ヵ月連続のプラスになり、昨年１月以来の高水準に。こうした生産の高まりなどを受けて、設備投資の先行指標となる機械受注も増加基調が持続。先行きも企業部門を中心に、景気は回復基調が続く見込み。

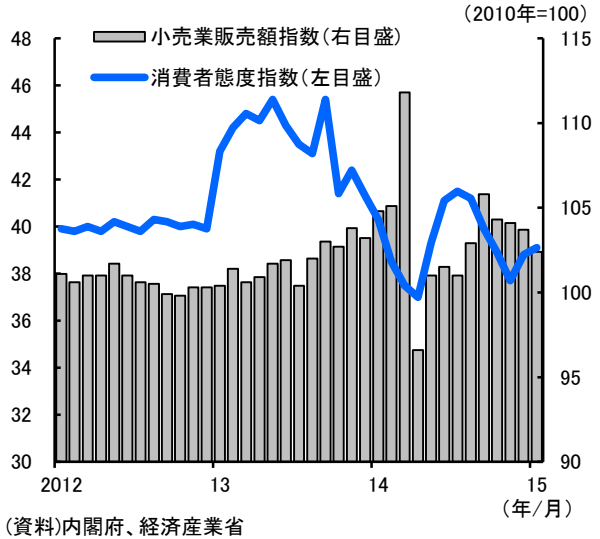
一方、外需では、１月の実質輸出が大幅に増加し、輸出の持ち直しが鮮明に。米国向けや中国を除くアジア向けの資本財（除く輸送機械）で増勢が加速。

実質GDP成長率（前期比年率）



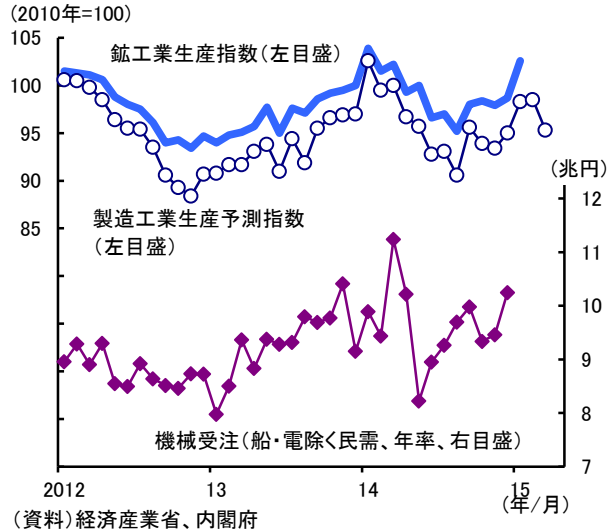
（資料）内閣府
（注）公的部門=政府最終消費支出+公的資本形成+公的在庫品増加。

小売業販売額とマインド（季調値）



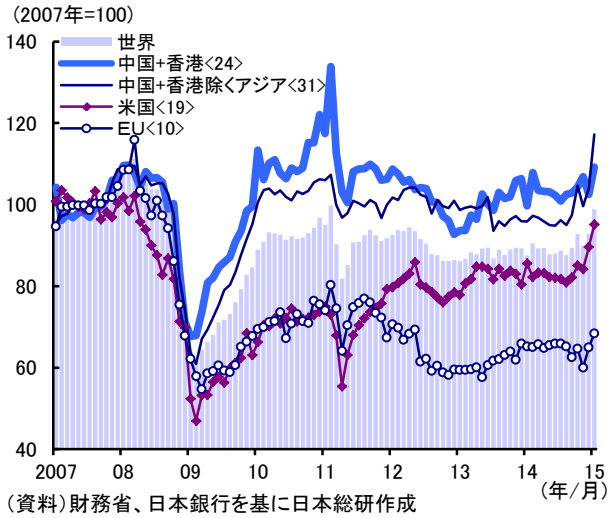
（資料）内閣府、経済産業省

鉱工業生産指数と機械受注（季調値）



（資料）経済産業省、内閣府

実質輸出（季調値）



（資料）財務省、日本銀行を基に日本総研作成
（注）<>は2013年度のシェア。

輸出は増加の兆しも、ペースは緩慢の見込み

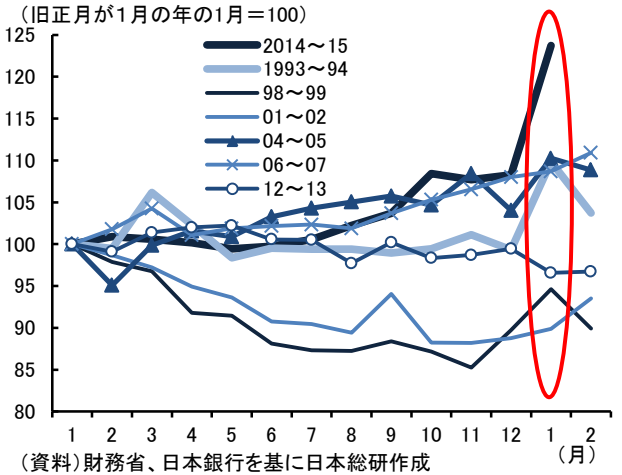
実質輸出は１月に大幅増となったものの、季節調整で除去しきれない旧正月要因の影響も。前年の旧正月が１月だった場合、翌年の１月の実質輸出は、中国向けのほか、中国を除くアジア向け輸出においても、大幅増に振れる傾向。

公表済みの２月上旬分の輸出（名目ベース）は、全体で前年比▲0.4%と減少しており、１～２月を均してみないと輸出の増勢が続くかは不透明。現状では、以下の点を背景に、輸出の基調としての回復ペースは緩慢と判断。

まず、為替面では、円安が当面輸出を下支え。ただし、足許では生産拠点の一部国内回帰の動きが散見されるものの、国内では高付加価値製品生産への特化が強まっており、輸出数量へのインパクトが大きい汎用品については、海外現地生産の流れに変化は生じない見込み。

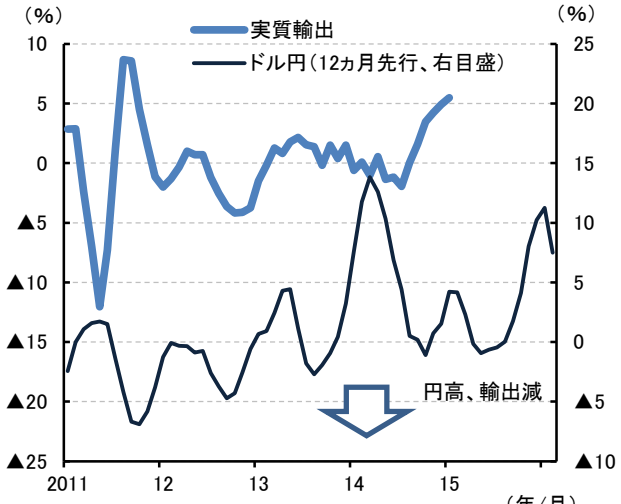
需要面では、景気の底堅い米国が牽引役となる一方、中国をはじめ新興国の景気減速が重石となり、世界景気の持ち直しペースは力強さを欠く状況が持続。輸出は外需の緩やかな回復ペースに見合った増加基調が続く見込み。

中国除くアジア向け実質輸出（季調値）



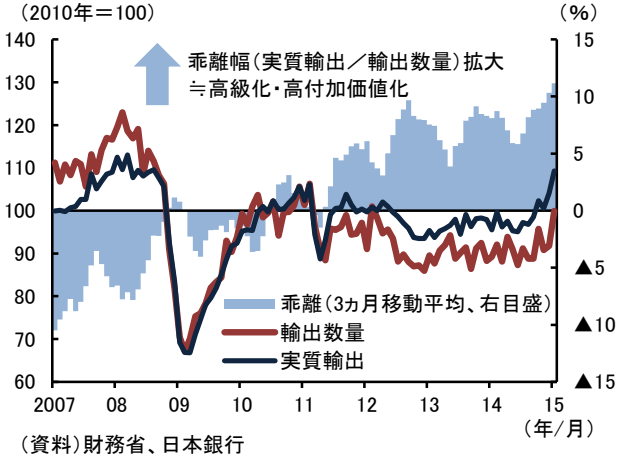
（資料）財務省、日本銀行を基に日本総研作成
（注）リーマン・ショック後の2009～10年は、旧正月要因以外での変動が大きいため、除外。

実質輸出とドル円レート（3ヵ月平均3ヵ月前比）



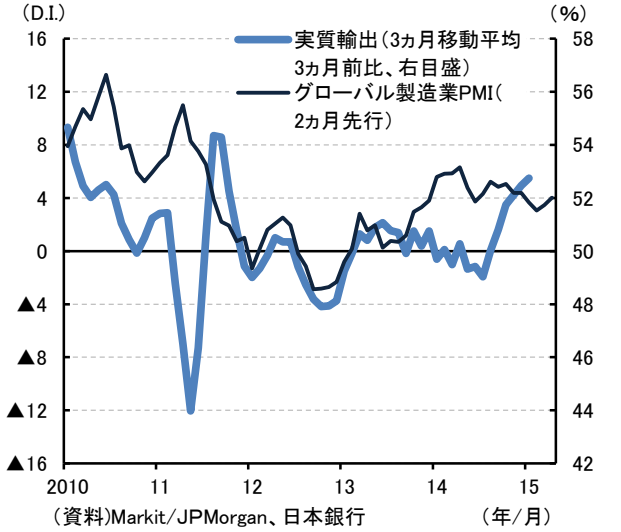
（資料）日本銀行、日本経済新聞

実質輸出と輸出数量（季調値）



（資料）財務省、日本銀行
（注）デフレーターの品質調整を行う実質輸出と、行わない輸出数量の乖離は、輸出品目全体の平均的な品質の向上、または低下を示唆。

グローバル製造業PMIと実質輸出



（資料）Markit/JPMorgan、日本銀行

円安・原油安を受けて企業収益は回復基調が持続

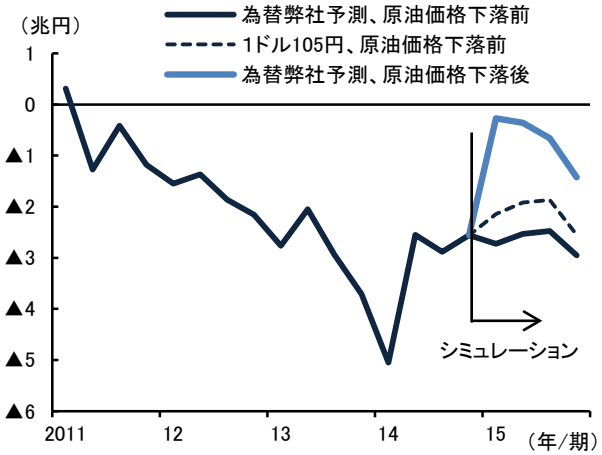
輸出の緩やかな増加が見込まれる一方、円安による輸入価格上昇という副作用を原油安が相殺し、通関輸入額は減少。足許の原油安が定着すれば、今年の貿易赤字は大幅に縮小する見通し。こうした所得流出の減少は企業収益にプラスに作用。

また、企業の対外資産の増加に、円安に伴う額面嵩上げ効果も加わり、配当や利子などにあたる第一次所得収支は、黒字が過去最大にまで拡大。

これまでのリストラなどの収益体質強化に加え、円安・原油安の追い風を受け、企業収益は回復基調が持続。2014年10～12月期の法人企業統計季報をみても、売上高経常利益率は過去最高水準で推移。

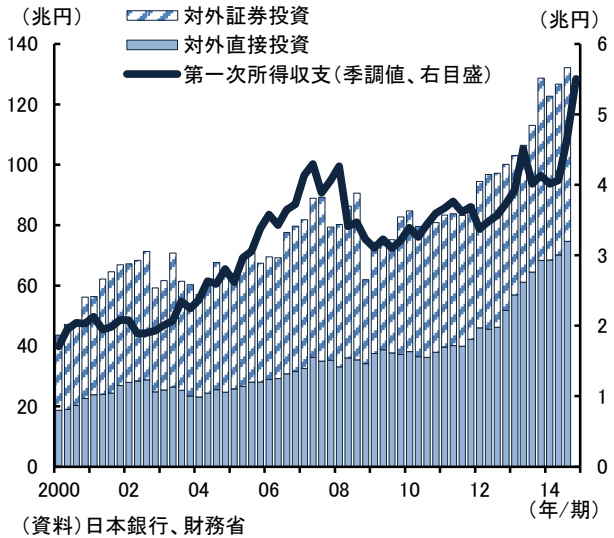
国内市場の低成長懸念など、マイナス要因も残存するものの、潤沢なキャッシュフローや低金利など、良好な投資環境が整うなか、設備投資は持ち直しに向かう見通し。

通関貿易収支（試算）



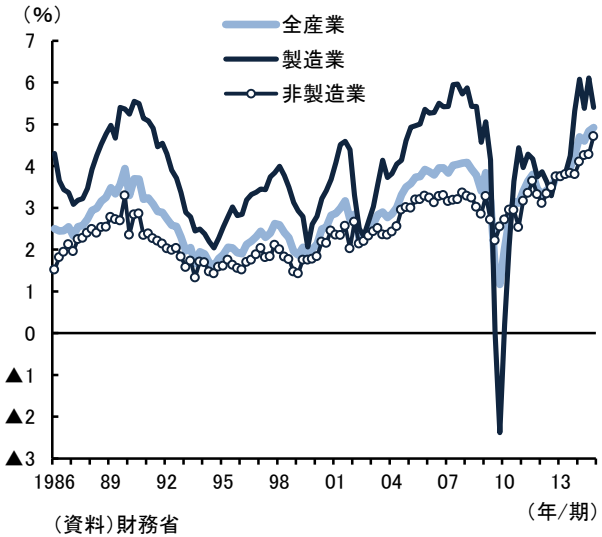
（資料）財務省、マクロモデルシミュレーションを基に日本総研作成
（注）既往の生産・輸出構造の変化を踏まえ、為替が輸出数量に与える影響を無効化し試算。

法人企業の対外資産残高と第一次所得収支



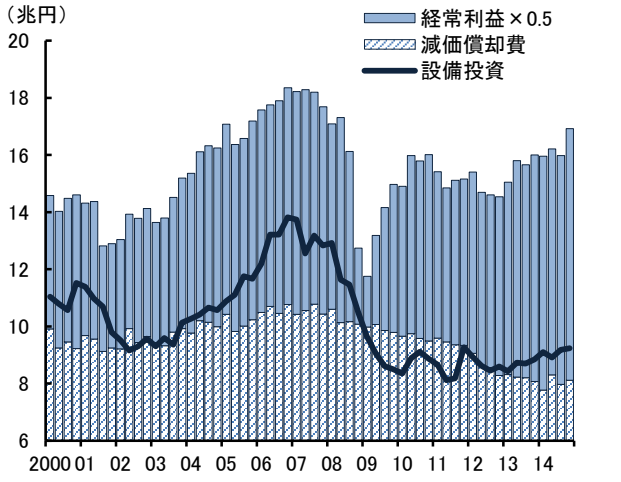
（資料）日本銀行、財務省

法人企業の売上高経常利益率（全規模）



（資料）財務省

法人企業の設備投資額とキャッシュフロー



（資料）財務省
（注）減価償却費は独自季調値。

賃金増や原油安が消費にプラス

家計部門では、物価上昇に伴う実質所得の減少を背景に、個人消費の回復にもたつき感。もっとも、消費増税後の反動減の悪影響が一巡しつつあるなか、足許では、消費者マインドに持ち直しの動き。

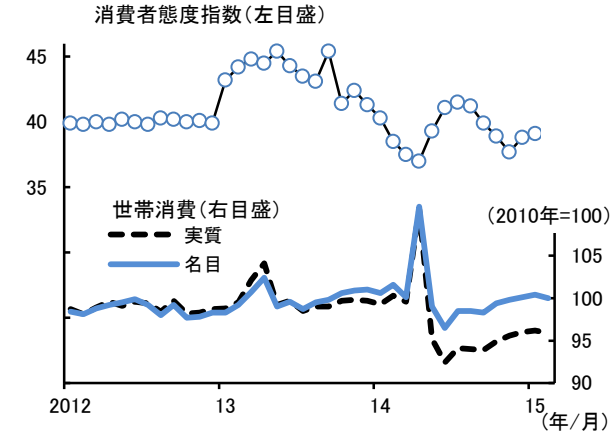
2015年度入り後には、実質所得も小幅増加に転じる見通し。本年の春闘では、企業収益の回復が続くなか、昨年をやや上回る賃金上昇が期待されるうえ、雇用環境の改善も持続する見込み。物価も、消費増税の影響剥落に加え、原油価格下落の影響顕在化を受け、騰勢が鈍化し、実質所得押し上げに寄与。

株価も企業収益の好調を背景に上昇基調を維持。仮に足許の株価水準が維持されれば、家計部門の株式評価益は、2015年年間で30兆円を超える見込み。このため、株式保有世帯を中心に個人消費に資産効果が期待される状況。

また、高齢者については、2015年度の国民年金給付額が、＋0.9%と３年ぶりに増加、実質給付額のマイナスが解消するなか、消費の下振れ緩和に作用する見込み。

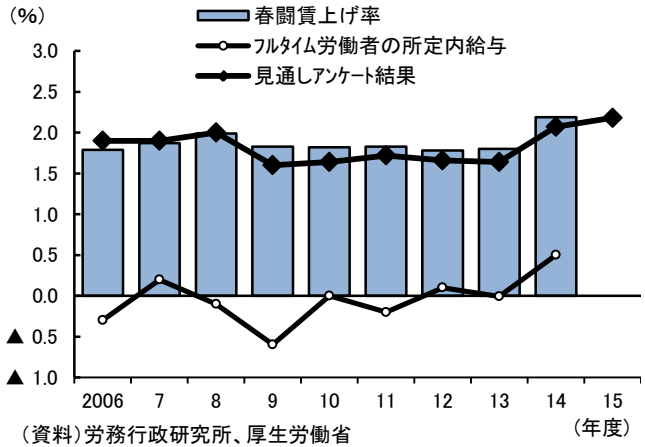
以上踏まえると消費は底堅さを増し、緩やかな回復を続ける見通し。

消費者マインドと消費支出の推移（季調値）



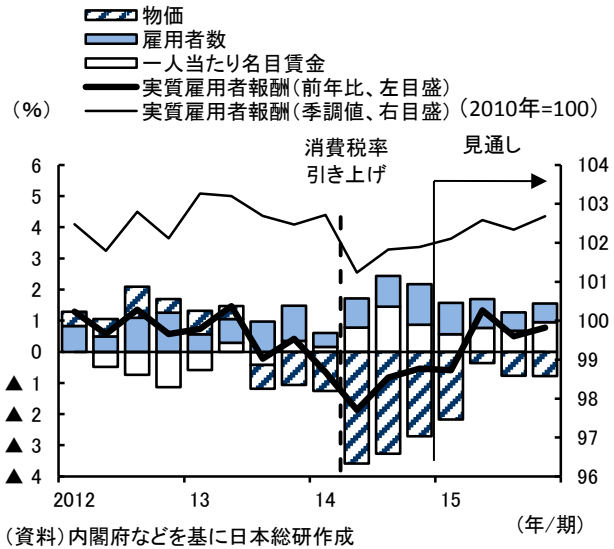
（資料）内閣府、総務省
（注）消費者態度指数は、2013年3月分より調査方法を「訪問調査」から「郵送調査」に変更。世帯消費は二人以上世帯。

春闘賃上げ率と所定内給与（前年比）



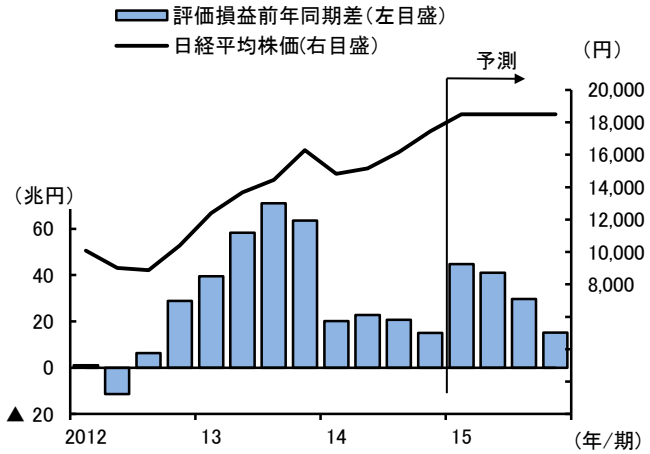
（資料）労務行政研究所、厚生労働省
（注1）2014年度の所定内給与は4～12月。
（注2）見通しアンケートは東証1部・2部上場企業労働側と経営側、および専門家を対象に12月半ば～1月半ばに実施。

実質雇用者報酬（前年比）



（資料）内閣府などを基に日本総研作成

株価と家計部門の株式評価益（前年差）



（資料）日本銀行、日経NEEDSを基に日本総研作成
（注）予測は、日本総研の名目GDP予測と、日経平均株価が18,500円で横ばい推移の前提に基づく。

増税延期が当面景気にプラスの一方、財政再建は後退

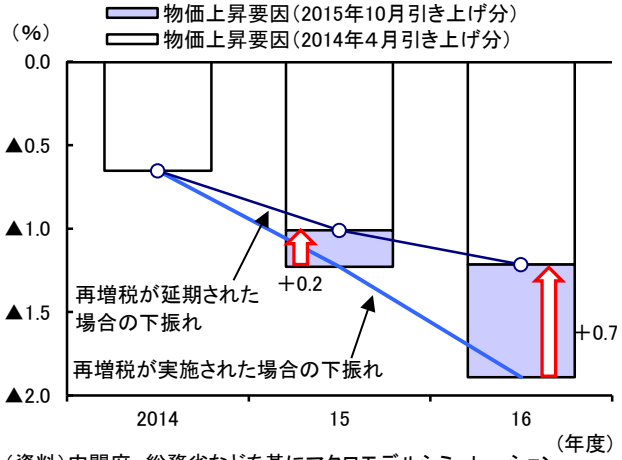
こうしたなか、政策面では10月に予定されていた消費税率10％への引き上げ延期と、経済対策が景気押し上げ要因に。

増税延期は、物価上昇による実質所得の下押しがなくなることで、個人消費を中心にプラスに作用。マクロモデルシミュレーションによると、消費増税延期は、2015年度および2016年度の実質ＧＤＰを、それぞれ＋0.2％ポイント、＋0.7％ポイント押し上げると試算。

加えて、昨年12月に閣議決定された約3.5兆円の経済対策が景気を下支え。財務省の発表内容を基に効果を試算したところ、2015年度の実質ＧＤＰを＋0.4％ポイント押し上げることに。もっとも、公共投資では、人材のボトルネックや建設コストの高止まりなどが続いており、効果が後ずれする可能性。

一方、財政面では消費増税を前提とした財政再建に暗雲。増税延期により消費税収が想定よりも大幅に下振れるため、国・地方のプライマリーバランスは悪化。さらに、消費税収の増加分を充てることになっていた子育て、医療・介護、年金などを中心とする社会保障の充実・安定化も後退。

増税の物価上昇によるGDPへの影響（試算）



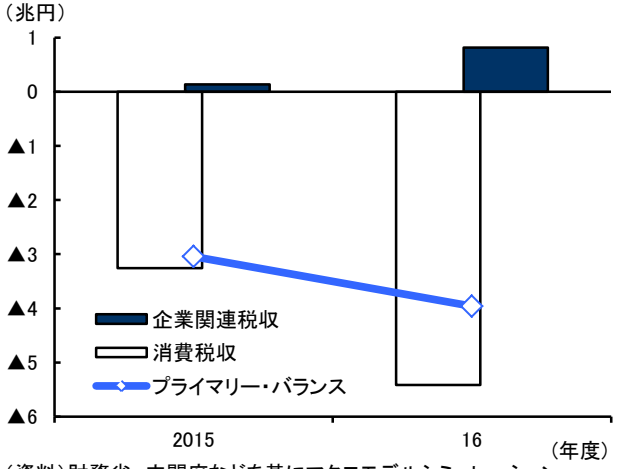
（資料）内閣府、総務省などを基にマクロモデルシミュレーション
（注）消費税率の引き上げが実施された場合のベースラインからのかい離率を表示。

2014年度補正予算による経済対策効果（試算）

	事業項目	予算規模（億円）	経済効果（億円）
消費者向け	生活支援型交付金、住宅市場活性化等	4600	1840
企業投資向け	中小企業資金繰り支援、エネルギーコスト対策等	9300	7716
公的支出、公共事業	地方活性化交付金、復興事業	21300	15414
合計		35200	24970
乗数をかけた実質GDP押し上げ幅（%）			0.4

（資料）財務省、首相官邸等を基に日本総研作成
（注1）消費者向け、企業投資向けは同額の所得減税、法人減税とみなし、マクロモデルから試算。
（注2）経済効果は、過去の経済対策を参考に、予算規模のうち、実際に支出を押し上げる額を想定。

増税延期に伴う税収面への影響（試算）



（資料）財務省、内閣府などを基にマクロモデルシミュレーション
（注）2015年10月に消費税率の再引き上げ（8%→10%）が予定通り実施された場合のベースラインからのかい離額を表示。

増税延期で見直された主な社会保障メニュー

	当初予算	見直し後
【子育て】	0.7兆円	0.5兆円
・子育て支援の総合的推進と充実		予定通り実施
・待機児童解消に向けた取り組み		予定通り実施
【医療・介護】	1.5兆円	0.9兆円
・職員待遇の改善などサービス提供体制の改革		予定通り実施
・医療保険制度の財政安定化など保険制度の改革		一部を実施
・難病などに係る公平かつ安定的な制度の確立		予定通り実施
【年金】	0.6兆円	―
・低所得高齢者への給付増		先送り
・受給に必要な加入期間の短縮		先送り

（資料）内閣官房、各種報道を基に日本総研作成

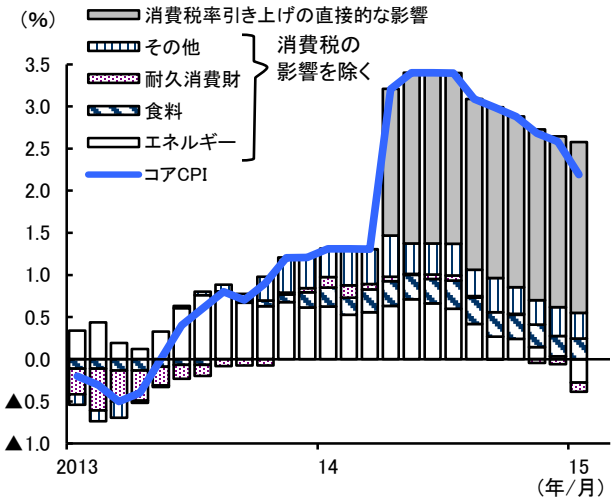
円安の影響が顕在化するに従い、物価の騰勢も再び加速へ

１月のコアＣＰＩは、消費税の影響を除くベースで前年比＋0.2%と、昨年４月をピークに騰勢鈍化が持続。足許では、消費増税の影響などによる需給環境の改善の遅れに加え、原油価格の大幅な下落が物価下押しに作用。

一方、昨年秋以降の円安進行は、輸入コストの上昇を通じ物価押し上げに作用。また円安による企業収益の改善が設備投資や家計所得の増加につながれば、需給環境の改善を通じても物価上昇圧力として作用する見込み。円安の影響が消費者物価に波及するには、半年以上の期間を要するとみられることから、当面は、原油安の影響により消費者物価の伸び悩みが続くとみられるものの、円安の影響が顕在化するに従い、消費者物価の騰勢も再び加速に向かう公算。

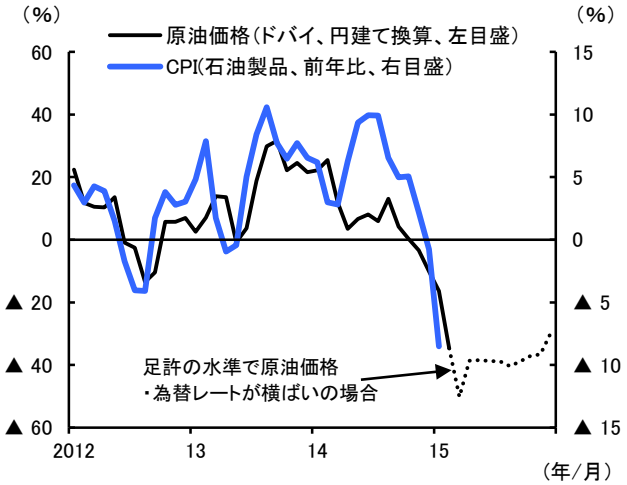
もっとも、「２%での持続的な物価の安定」という日銀の目標達成には、インフレ期待の上昇を通じ物価上昇率が安定的に高まることが不可欠。家計や企業のインフレ期待は、現実の物価上昇率から受ける影響も大きいとみられることから、インフレ期待の上昇には物価上昇ペースの再加速の確認が必要。物価目標の達成には、時間を要する見込み。

コアCPIの寄与度分解（前年比）



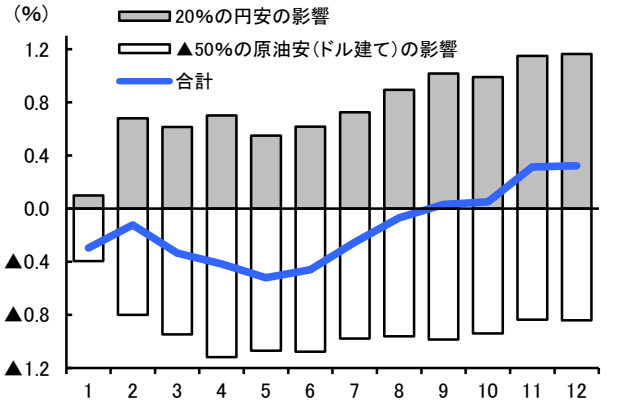
（資料）総務省を基に日本総研作成

原油価格とCPI石油製品



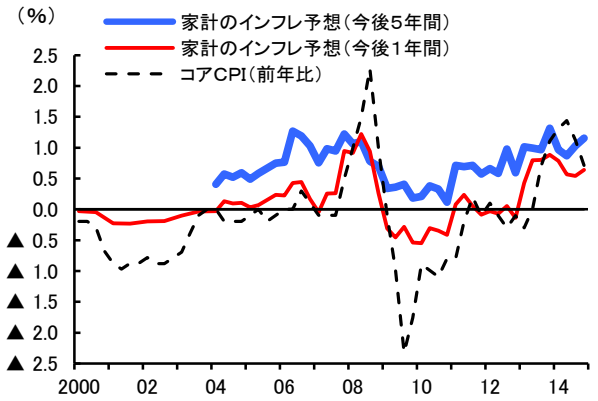
（資料）総務省、日本銀行などを基に日本総研作成

円安・原油安がコアCPIに与える影響



（資料）総務省、日本銀行を基に日本総研作成
（注）世界生産、名目実効為替レート、輸入原油価格（契約通貨ベース）、コアCPIの４変数（対数前期差）からなる構造VARモデルのインパルス応答関数を基に算出。構造VARモデルの推計には2000年１月以降のデータを使用。

CPIと家計のインフレ予想



（資料）総務省、日本銀行を基に日本総研作成
（注１）家計のインフレ予想は、「生活意識に関するアンケート調査」を用い、修正カールソン・パーキン法により推計。同調査は、2013年６月より消費税率引き上げの影響を除くベースで調査。
（注２）コアCPIは、消費税率引き上げの影響を除くベース。

自律拡大が働くなか、増税延期で景気は底堅く推移

消費増税後の反動減やそれに伴う在庫調整は徐々に一巡へ。こうしたなか、①企業の前向きな投資スタンスの堅持、②所得雇用環境の改善、③原油価格下落に伴う企業や家計部門へのプラス効果、などを背景に景気は持ち直し傾向が強まる見込み。

2015年度は、景気の自律拡大メカニズムが徐々に強まるなか、消費増税延期による物価上昇を通じた購買力低下の回避や、経済対策がプラスに作用。景気は堅調に推移する見通し。

2016年度は、引き続き自律拡大メカニズムが作用する一方、①円安などを背景とする物価上昇の再加速を通じた実質所得の伸び悩み、②米中をはじめとする海外経済の成長鈍化、などが重石となり、年央にかけて成長率が鈍化する見込み。もっとも、年度後半は2017年４月の消費再増税を前に駆け込み需要が発生し、景気を押し上げる見込み。

消費者物価は、足許原油価格の大幅下落や、消費増税後の景気落ち込みなどによる需給環境改善の遅れが下押しに作用し、当面伸び悩みが続く見込み。もっとも、円安がラグを伴うかたちで、2015年後半以降再び物価の騰勢を強める見通し。

わが国主要経済指標の予測値（2015年３月３日時点）

（四半期は前期比年率、%、%ポイント）

	2014年	2015年				2016年				2017年	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3				
	（実績）	（予測）									（実績）	（予測）		
実質GDP	2.2	2.4	1.8	1.8	1.7	1.7	1.3	1.2	1.2	1.8	2.1	▲ 0.8	1.7	1.4
個人消費	1.1	1.4	1.3	1.3	1.2	1.2	0.8	0.8	1.3	3.4	2.5	▲ 3.1	1.2	1.2
住宅投資	▲ 4.8	3.8	3.7	4.2	4.0	3.9	2.0	2.3	4.2	4.6	9.3	▲ 12.1	0.8	3.2
設備投資	0.4	3.9	4.1	4.4	4.5	4.6	2.3	2.7	3.0	3.3	4.0	▲ 0.1	3.4	3.3
在庫投資 （寄与度）	（ 0.7）	（ 0.0）	（ 0.0）	（ 0.0）	（ 0.0）	（ 0.0）	（ 0.2）	（ 0.1）	（▲ 0.3）	（▲ 0.7）	（▲ 0.5）	（ 0.5）	（▲ 0.1）	（▲ 0.0）
政府消費	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	0.6	0.6	0.6	1.6	0.3	0.4	0.5
公共投資	2.3	0.0	1.5	1.3	▲ 0.8	0.0	0.0	▲ 0.5	▲ 1.0	▲ 1.2	10.3	2.7	1.1	▲ 0.3
純輸出 （寄与度）	（ 0.9）	（▲ 0.2）	（▲ 0.1）	（▲ 0.1）	（ 0.0）	（▲ 0.1）	（▲ 0.1）	（▲ 0.1）	（▲ 0.1）	（▲ 0.4）	（▲ 0.5）	（ 0.5）	（▲ 0.0）	（▲ 0.1）
輸出	11.4	4.0	4.4	4.6	4.7	4.7	4.5	4.2	4.2	4.2	4.7	7.2	5.3	4.4
輸入	5.3	4.0	4.4	4.4	4.0	4.4	4.3	4.0	4.1	5.1	6.7	3.0	4.4	4.3

（前年比、%）

名目GDP	1.8	1.2	1.3	2.9	2.2	2.2	2.0	2.0	1.7	1.9	1.8	1.3	2.1	1.9
GDPデフレーター	2.3	2.3	0.2	0.7	0.4	0.3	0.4	0.5	0.4	0.5	▲ 0.3	2.2	0.4	0.5
消費者物価 （除く生鮮）	2.7	2.4	0.5	0.8	1.1	1.3	1.4	1.3	1.4	1.5	0.8	2.9	0.9	1.4
（除く生鮮、消費税）	0.7	0.4	0.5	0.8	1.1	1.3	1.4	1.3	1.4	1.5	0.8	0.9	0.9	1.4
鉱工業生産	▲ 1.5	▲ 1.1	2.4	4.8	3.4	0.1	1.4	1.2	1.1	1.1	3.2	▲ 0.3	2.7	1.2

完全失業率 （%）	3.5	3.4	3.4	3.4	3.4	3.4	3.4	3.4	3.4	3.4	3.9	3.5	3.4	3.4
経常収支 （兆円）	1.45	3.27	1.53	2.75	0.96	3.74	1.62	2.82	1.06	4.06	0.83	6.72	8.98	9.56
対名目GDP比 （%）	1.1	2.7	1.2	2.3	0.7	3.0	1.3	2.3	0.8	3.2	0.2	1.4	1.8	1.9
円ドル相場 （円/ﾄﾞﾙ）	114	119	120	121	122	123	123	123	123	123	100	110	122	123
原油輸入価格 （ﾄﾞﾙ/ﾊﾞﾚﾙ）	89	57	60	65	67	69	69	70	70	71	110	91	65	70

（資料）内閣府、総務省、経済産業省、財務省などを基に日本総研作成
（注1）2017年４月に消費税率引き上げ（8%→10%）が実施されると想定。
（注2）2015年３月２日弊社公表の2014年10～12月期２次QE予測は反映せず。

海外経済の前提

（前年比、%）

	2014年	2015年	2016年
	（実績）	（予測）	
米国	2.4	3.0	2.8
ユーロ圏	0.8	1.0	1.3
中国	7.4	7.2	7.0

過去の実質GDP予測値

（前年比、%）

	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
	（実績）	（予測）		
12月号	2.2	▲ 0.7	1.5	1.4
1月号	2.1	▲ 0.7	1.6	1.5
2月号	2.1	▲ 0.7	1.7	1.4

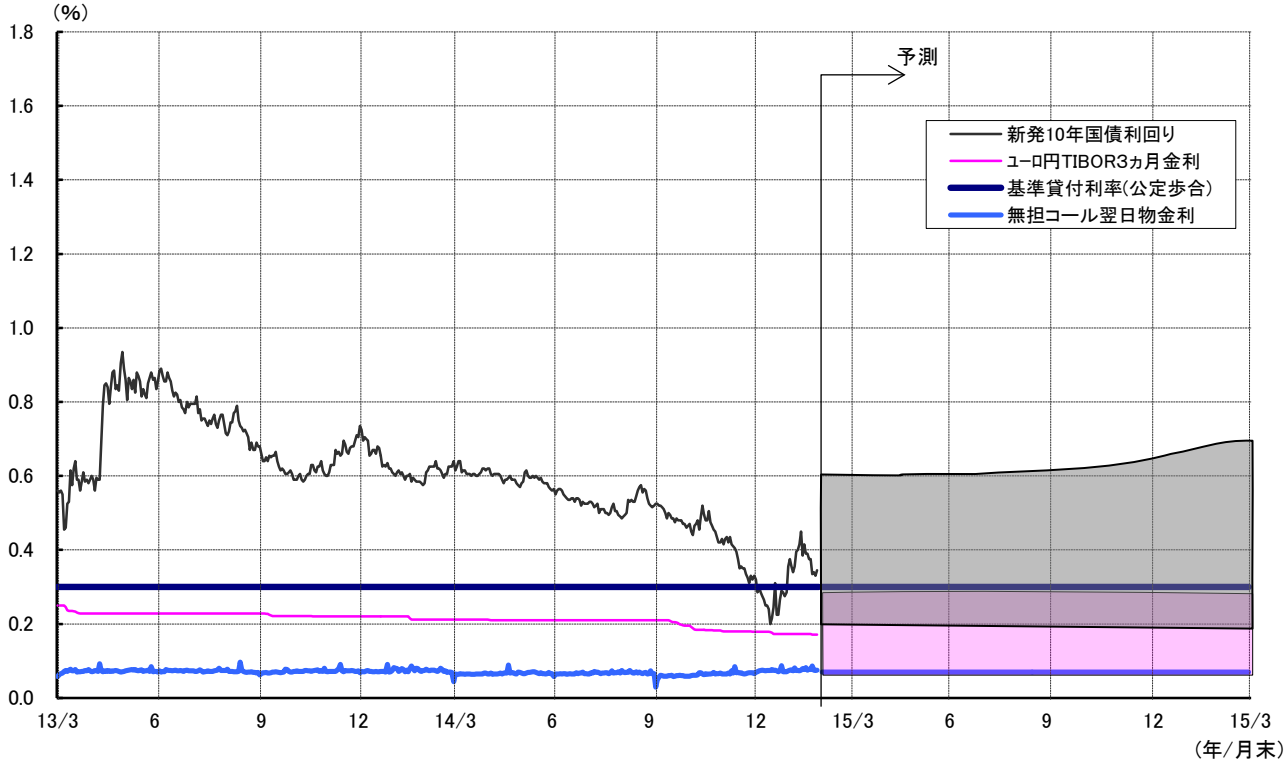
長期金利は横ばい圏での低位推移が続く見込み

日銀は、２月17、18日の定例会合で、マネタリーベースが年間約80兆円のペースで増加するよう金融市場調節を行う、という現状の金融政策の維持を決定。日銀は、原油価格の下落が物価を下押しするなかでも、インフレ期待や物価の基調的な動きは安定していると判断。原油安の影響が剥落するに従い消費者物価の伸びは前年比＋２％に向けて高まるとの見通しを示しており、当面は、現状ペースでの資産買い入れを続ける見込み。

長期金利は、大幅な金利低下による債券価格の割高感や、ギリシャの財政問題に対する懸念の後退などが金利上昇に作用する局面がみられたものの、日銀の国債買い入れが恒常的に金利下押しに作用するなか、低位での推移が持続。

長期金利の先行きを展望すると、当面、低水準での推移が続く見込み。内外景気に不透明感が残るなか、日銀による中長期債の買い入れペースの拡大も需給面から金利低下に作用。もっとも、内外景気の先行き不透明感が払拭されていけば、米国金利の上昇や消費者物価の上昇期待などを背景に、金利上昇圧力が徐々に強まる可能性も。

わが国主要金利の見通し



(%)

	2014年				2015年				2016年
	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3
無担ｺｰﾙO/N誘導目標	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
基準貸付利率(公定歩合)	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30
ユーロ円TIBOR3ヵ月物金利	0.22	0.21	0.21	0.19	0.17	0.18	0.18	0.20	0.20
円ｽﾜｯﾌﾟ５年物金利	0.33	0.31	0.26	0.24	0.24	0.27	0.27	0.30	0.32
新発10年国債利回り	0.63	0.60	0.53	0.44	0.37	0.40	0.40	0.42	0.45

(注)無担コール・基準貸付利率は末値。
その他は期中平均値。

→ 予測

内外市場データ（月中平均）

	短期金利	ﾕｰﾛ円（TIBOR）		円・円スワップ			国債		プライムレート		為替相場		株式相場		米国市場				欧州市場	
	無担O/N（%）	３ヵ月（%）	６か月（%）	２年（%）	５年（%）	10年物（%）	2年物（%）	10年物（%）	短期（%）	長期（%）	￥／$（NY終値）	￥／Eur（NY終値）	日経平均株価（円）	TOPIX（ポイント）	ＦＦ O/N（%）	ﾕｰﾛ３ヵ月（%）	10年国債（%）	ＮＹダウ工業株（ドル）	ﾕｰﾛ３ヵ月（%）	10年国債（%）
11/7	0.09	0.33	0.44	0.37	0.53	1.12	0.16	1.12	1.48	1.50	79.27	113.30	9996.68	861.29	0.07	0.25	2.98	12512.33	1.60	2.79
11/8	0.09	0.33	0.44	0.33	0.46	1.02	0.14	1.03	1.48	1.40	77.05	110.46	9072.94	778.73	0.10	0.29	2.29	11326.62	1.55	2.25
11/9	0.09	0.33	0.43	0.34	0.45	0.99	0.14	1.01	1.48	1.39	76.86	105.70	8695.42	753.81	0.08	0.35	1.96	11175.45	1.54	1.87
11/10	0.10	0.33	0.43	0.35	0.47	1.01	0.15	1.01	1.48	1.40	76.68	105.26	8733.56	750.34	0.07	0.41	2.13	11515.93	1.58	2.04
11/11	0.09	0.33	0.43	0.37	0.47	0.99	0.13	0.99	1.48	1.40	77.54	105.09	8506.11	730.12	0.08	0.48	2.00	11804.33	1.49	1.95
11/12	0.09	0.33	0.43	0.38	0.49	1.00	0.14	1.01	1.48	1.40	77.84	102.35	8505.99	732.53	0.07	0.56	1.97	12075.68	1.43	1.99
12/1	0.09	0.33	0.43	0.37	0.47	0.98	0.13	0.98	1.48	1.40	76.93	99.33	8616.71	744.40	0.08	0.57	1.93	12550.89	1.22	1.86
12/2	0.10	0.33	0.44	0.35	0.46	0.98	0.12	0.97	1.48	1.40	78.60	104.06	9242.33	799.32	0.10	0.50	1.96	12889.05	1.05	1.90
12/3	0.09	0.33	0.44	0.35	0.49	1.04	0.12	1.01	1.48	1.36	82.55	109.07	9962.35	850.37	0.13	0.47	2.16	13079.47	0.86	1.88
12/4	0.09	0.33	0.44	0.35	0.45	0.98	0.11	0.95	1.48	1.35	81.27	106.99	9627.42	817.43	0.14	0.47	2.03	13030.75	0.74	1.73
12/5	0.10	0.33	0.44	0.35	0.43	0.89	0.11	0.86	1.48	1.31	79.68	101.90	8842.54	745.33	0.16	0.47	1.78	12721.08	0.69	1.46
12/6	0.09	0.33	0.44	0.34	0.40	0.84	0.10	0.84	1.48	1.30	79.35	99.57	8638.08	733.19	0.16	0.47	1.61	12544.90	0.66	1.43
12/7	0.10	0.33	0.43	0.30	0.36	0.77	0.10	0.78	1.48	1.26	78.98	97.09	8760.68	746.00	0.16	0.45	1.50	12814.10	0.50	1.31
12/8	0.10	0.33	0.43	0.30	0.37	0.81	0.10	0.80	1.48	1.25	78.68	97.59	8949.88	748.73	0.13	0.43	1.67	13134.90	0.33	1.42
12/9	0.09	0.33	0.43	0.29	0.36	0.80	0.10	0.80	1.48	1.25	78.16	100.62	8948.59	742.65	0.14	0.39	1.70	13418.50	0.25	1.55
12/10	0.10	0.33	0.43	0.26	0.33	0.78	0.10	0.77	1.48	1.25	79.01	102.47	8827.39	736.24	0.16	0.33	1.72	13380.65	0.21	1.52
12/11	0.10	0.32	0.42	0.26	0.31	0.75	0.10	0.74	1.48	1.21	81.05	104.07	9059.86	753.21	0.16	0.31	1.65	12896.44	0.19	1.39
12/12	0.10	0.32	0.41	0.22	0.28	0.77	0.10	0.74	1.48	1.20	83.91	110.16	9814.38	811.87	0.16	0.31	1.71	13144.18	0.19	1.36
13/1	0.10	0.30	0.40	0.21	0.30	0.80	0.09	0.78	1.48	1.20	89.10	118.53	10750.85	901.20	0.14	0.30	1.88	13615.32	0.21	1.56
13/2	0.10	0.28	0.38	0.21	0.29	0.79	0.04	0.75	1.48	1.16	93.13	124.24	11336.44	961.02	0.15	0.29	1.97	13967.33	0.22	1.60
13/3	0.09	0.25	0.35	0.22	0.28	0.72	0.05	0.61	1.48	1.15	94.87	122.92	12244.03	1028.55	0.14	0.28	1.94	14418.26	0.21	1.41
13/4	0.09	0.24	0.33	0.25	0.37	0.73	0.11	0.57	1.48	1.18	97.75	127.35	13224.06	1110.41	0.15	0.28	1.73	14675.91	0.21	1.25
13/5	0.09	0.23	0.33	0.27	0.48	0.92	0.13	0.77	1.48	1.24	100.99	131.05	14532.41	1203.38	0.11	0.27	1.92	15172.18	0.20	1.37
13/6	0.09	0.23	0.33	0.27	0.50	1.01	0.13	0.85	1.48	1.29	97.29	128.40	13106.62	1089.48	0.09	0.27	2.29	15035.75	0.21	1.62
13/7	0.08	0.23	0.33	0.27	0.48	1.01	0.13	0.83	1.48	1.33	99.64	130.47	14317.54	1186.91	0.09	0.27	2.56	15390.21	0.22	1.63
13/8	0.09	0.23	0.33	0.26	0.43	0.95	0.11	0.76	1.48	1.31	97.80	130.25	13726.66	1145.42	0.08	0.26	2.73	15195.35	0.23	1.80
13/9	0.09	0.23	0.33	0.26	0.42	0.91	0.11	0.72	1.48	1.30	99.19	132.53	14372.12	1185.18	0.08	0.25	2.80	15269.84	0.22	1.93
13/10	0.08	0.22	0.32	0.22	0.36	0.79	0.10	0.64	1.48	1.23	97.83	133.43	14329.02	1188.51	0.09	0.24	2.60	15289.29	0.23	1.81
13/11	0.09	0.22	0.32	0.21	0.35	0.78	0.10	0.61	1.48	1.20	100.11	135.13	14931.74	1222.90	0.08	0.24	2.71	15870.83	0.22	1.72
13/12	0.09	0.22	0.32	0.20	0.37	0.86	0.09	0.68	1.48	1.20	103.60	141.96	15655.23	1254.45	0.09	0.24	2.89	16095.77	0.27	1.85
14/1	0.09	0.22	0.32	0.21	0.36	0.87	0.09	0.68	1.48	1.24	103.88	141.51	15578.28	1275.17	0.07	0.24	2.85	16243.72	0.29	1.80
14/2	0.09	0.22	0.31	0.19	0.32	0.80	0.08	0.60	1.48	1.22	102.12	139.59	14617.57	1200.83	0.07	0.24	2.70	15958.44	0.29	1.66
14/3	0.08	0.21	0.31	0.19	0.32	0.80	0.08	0.62	1.48	1.20	102.36	141.52	14694.83	1190.57	0.08	0.23	2.72	16308.63	0.31	1.59
14/4	0.08	0.21	0.31	0.19	0.33	0.79	0.09	0.62	1.48	1.20	102.51	141.58	14475.33	1171.18	0.09	0.23	2.69	16399.50	0.33	1.53
14/5	0.09	0.21	0.30	0.19	0.32	0.77	0.09	0.60	1.48	1.20	101.84	139.85	14343.14	1174.62	0.09	0.23	2.55	16567.25	0.33	1.40
14/6	0.08	0.21	0.30	0.18	0.29	0.74	0.09	0.59	1.48	1.20	102.06	138.81	15131.80	1246.22	0.10	0.23	2.59	16843.75	0.24	1.35
14/7	0.08	0.21	0.30	0.17	0.26	0.68	0.07	0.55	1.48	1.17	101.75	137.74	15379.29	1275.72	0.09	0.23	2.53	16988.26	0.21	1.20
14/8	0.09	0.21	0.30	0.18	0.26	0.64	0.07	0.51	1.48	1.15	102.98	137.10	15358.70	1271.50	0.09	0.23	2.41	16775.15	0.19	1.02
14/9	0.09	0.21	0.30	0.17	0.27	0.66	0.07	0.54	1.48	1.15	107.39	138.46	15948.47	1313.29	0.09	0.23	2.52	17098.13	0.10	1.00
14/10	0.07	0.20	0.29	0.16	0.24	0.62	0.04	0.49	1.48	1.15	108.02	136.99	15394.11	1253.99	0.09	0.23	2.29	16701.87	0.08	0.88
14/11	0.08	0.18	0.27	0.16	0.26	0.62	0.02	0.47	1.48	1.15	116.40	145.21	17179.03	1385.33	0.09	0.23	2.32	17648.98	0.08	0.79
14/12	0.09	0.18	0.27	0.14	0.22	0.54	-0.01	0.38	1.48	1.11	119.44	146.99	17541.69	1411.59	0.12	0.24	2.20	17754.24	0.08	0.64
15/1	0.09	0.18	0.26	0.14	0.21	0.47	-0.02	0.28	1.48	1.06	118.33	137.63	17274.40	1389.14	0.11	0.25	1.88	17542.25	0.06	0.45
15/2	0.09	0.17	0.26	0.15	0.25	0.56	0.04	0.38	1.48	1.13	118.78	134.86	18053.20	1461.08	0.11	0.26	1.98	17945.41	0.05	0.35